

職員向け自治基本条例ワークショップ

■実施日

20130827、20130828、20130829

■手法

ワールドカフェ

■参加人数

60人

■ワークショップ結果

住民の皆さんにお伝えしたいこと

隣近所の付き合いを大切にしてほしい

限られた財源の中では住民の皆さんに負担をお願いすることもある

親と一緒に住んでほしい（同居）

無理なことは言わないでほしい（その判断ができない住民の方もいる）

12チャンネルを見てほしい

ごねれば聞いてもらえると思わないで下さい（一人だけが得することなど）

役場ならなんでもしてくれると思わないで下さい（個人的なトラブル解決も役場に）

地域の中だけでなく、これは変だと思ふことは言ってほしい

隣近所の付き合いを大切にしてほしい

個人情報に過敏になりすぎないでほしい

住民の皆さん同士で仲良くしてほしい

給料は高くないです

根拠がない意見を言わないでほしい

説明しても聞いてくれない

一人一人ができることもたくさんある

現場に出たついでにコンビニにより、工事現場では業者とお茶を飲むこともある。

給料は安い

役場職員はいいなあ、と言わないでほしい（気苦労が多い）

主体性を持って

批判する以上は責任を

職員は働いている（思っている以上に）

もっと広く広報誌を読んでほしい（町の情報を把握してもらいたい）

役場は何でも屋ではない

直ぐに役場へ、ではなくて、まずは自分で→地域で考えてほしい
家族を大切にする（離れて暮らす親も含め）
余力があれば近所を大切にする
町の「何か」につながる、参加する
住民でできることは自ら行う、行政だけでできることはごくわずか
新田が好き
親の背中を見てこどもは育つ！
早寝・早起き・朝ごはんなどのしつけ
「税金で働いているのに」という言い方はしないでほしい
何でも役場に言わず、自分たちでできることは自分たちで
「役場の連中は…」と言わないでほしい
補助金ありきで考えないで
お隣どうし、隣近所、仲良くしてほしい
自分たちでできることは自分たちで→どうしてもできないことへの支援を役場は
考えます
役場の仕事は生産性がない（仕事に答えがない）ことを理解してほしい
公務員というだけで、他の職種と違う目で見ないでほしい
高森に住んでよかったな！と思って下さい
役場職員だからという理由で地域の役や代表を押し付けるのはやめてほしい
公務員バッシング・アンチ役場はやめて
職員は疲れ気味…

自治組織やまちづくりグループの皆さんにお伝えしたいこと

役員さん、いつもありがとうございます
独自の取組を活かしてほしい
各家庭の状況に応じた負担の考慮をしてほしい（役や費用）
自治組織やまちづくりグループからリーダーが生まれる
まちづくりのリーダーになってほしい、育ててほしい
いつも町がやるべきと思われることまでやって頂いて、ありがとうございます
地域の独自性を大切にしてほしい
主体性を持って考え行動してほしい
頑張った人が活躍できるようにしてほしい
自治単位での話し合いを大切にしてほしい
昔からいる人が新しく来た人の意見を否定しないでほしい、受け入れてほしい
町にもっと関心を持ってほしい
女性の参加を多く、女性が参加しやすい工夫を

役場の仕事をしてくれて、ありがたい
行政の下部組織になっているような気がする
地区計画はハードの要望のみになっている
役場の業務を自治組織にたくさんお願いしてすみません
常会未加入者が増えているため、各地区の行事の見直しをしてほしい
昔の実力者の考えに固執せず、新しい考えを取り入れて
役員さん、ありがとう
自治組織の在り方自体を考える、検討する必要あり
町内で買い物をしたい！と思えるようなお店の誘致
自分の地区が大好き！と思えるような雰囲気があると良いですね。
若い世代が集まれるような制度などがあるとよい
地域の力は大きい（役場より大きい）
入りやすい自治組織に（どんなことをしているか伝わっていない）
絆を大切に
高齢者、一人暮らしであっても活動できる場所
3.11 震災で自治組織の大切さが分かったが、今は何か取り組んでいますか
グループや組織でやっていることを広く知らせてほしい
負担軽減も考えてほしい
いつもお世話になっており、ありがとうございます。
自立してほしい（町からのお金ありきではなくて…）
役員の方々がよくやっていると思う
自分たちのことは自分たちで

これからの目指すべき職員像とは

無理を言う住民の方の話を聞いてあげられる職員、アドバイスしてあげられる職員
町民のために汗を流せる職員
地域行事などに参加する職員
町民の目線で仕事ができる職員
日々の学習を大切に、住民のみなさんへお返しできる職員
職員間で横の連携ができる職員
国の動きなどをキャッチできるアンテナを高くもっている職員
「行政はかたい」というイメージを変えたい
情報発信ができる職員
柔軟に、そして連携できる職員
意見をいう事ができない弱い立場の人の話をしっかり聞ける職員

職員のアンテナを高くする（町民が何を求めているのか）
現場に出て現場を知る＝町民の声を聴く（仕事以外も地域の行事等から）
職員＝町民（町民目線）
町民に近寄っていく＝事務だけが仕事じゃない
情報発信の仕方に工夫を
自ら動く職員
職員一人一人が情報発信（自分の仕事に責任が持てる）
役場の中の情報共有
町内の動きに関心を持つ
伝える力のある職員
自ら考えることのできる職員
高森町の行政・出来事に関心のある職員（職員が知らなさすぎ！）
多角度から物・人を見ることが出来る職員
新鮮な情報提供ができる職員・職場
できないことはできないと言える（根拠を持って毅然とした態度で！）
国際化への対応
自分たちも力をつける（いろいろな人が出てくる）
柔軟な対応ができる職員・組織（画一的にしない、今まで通りの対応は×）
横のつながり＝多くの友達、他市町村との交流ができれば情報の交換ができ、町民へ専門的な話ができるようにしたい
弱者のことを考えられる職員
町民との信頼関係が築ける職員
聴く・知る・話せる職員
共感・受容できる職員
自治組織への負担を減らす
高森町の職員で良かったな！と思う職員になります！
元気ハツラツ！
事務が出来ればいいだけでなく、町民とのコミュニケーションが大切、求められている
健康第一

職員として、どのような職場・組織を望むか

職員間でも情報共有ができる（組織として統一した対応などができる）
職員が課を越えて協力できる職場（20年前と比べると時間の余裕がないせいなのかギクシャクしている）
町民の為に課を越えた協力ができる職場・職員（「他の課を手伝う」のではなく、

「町民のためにつながる」
自分以外の業務にも当事者意識がある職場に！
上司が何を考えているかわからないから困る（理念・事業について目的などを説明できる上司）
仕事しやすい環境（人間関係、オフィス環境）
適材適所の異動を望む（異動の理由などがわからない）
バランスが悪い、スポーツだけでは×、文化面も充実を
職員の長所を活かしてほしい
オシャレな職場
係会・課会が開かれていない
上司の考えがわからない、たよりない
時間の無駄
明るい職場
新しいことにどんどん挑戦できる（意見を言える）
バランスのよい町づくり
人数を増やして！（創造的な仕事ができない）
町民の意見を少しでも多く取り込めるように努力したい
何でも相談できる雰囲気にする
これ以上給料を下げないほしい
きちんと考えることのできる時間を作ってほしい（中途半端になってしまう）
みんなが連携・協力しあえる職場
良いアイデアをもっと簡単に実現できる職場（手続など）
業務マニュアルの整備
いろいろな職場をまたがれる体制、いろいろな体験・経験ができる体制
課題に対する共有ができる
正規職員を増やして
やりがいがある楽しい職場が大好き
ここで働くことができて良かった
すぐに助け合える職場（一人で抱え込まないように）
自分の評価だけを考えない、組織力を考える
明るく楽しい職場を望みます
保育園に正規職員を増やして
お互い助け合える環境を望みます
役場の職員はつらい、役場の仕事は答えがない、カタチが無い→みんな頑張ろう！
コミュニケーションをもっと図る
情報共有（課・係の連携）